

令和5年3月5日

保護者様

柏市立柏第七小学校  
校長 清水 敏夫

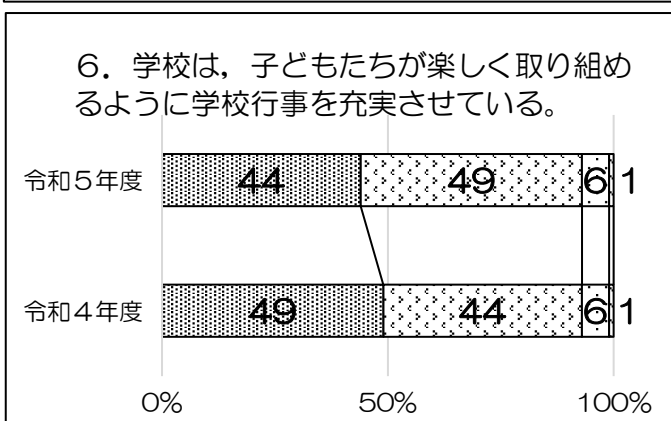
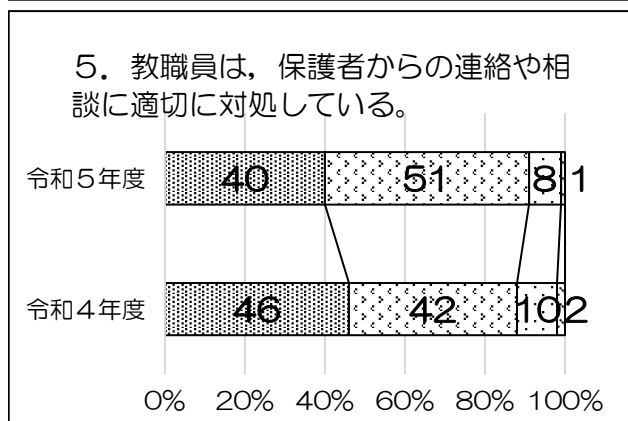
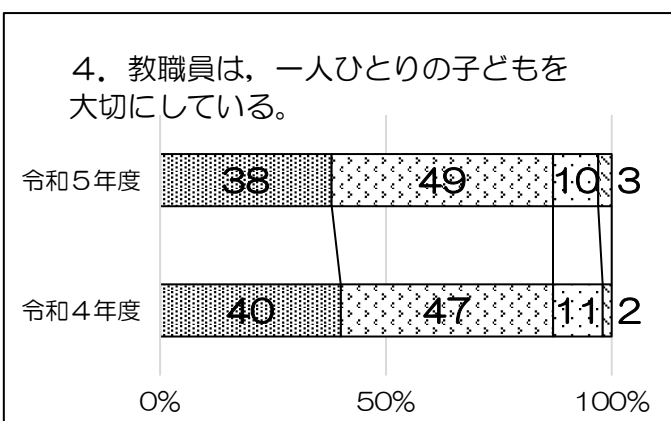
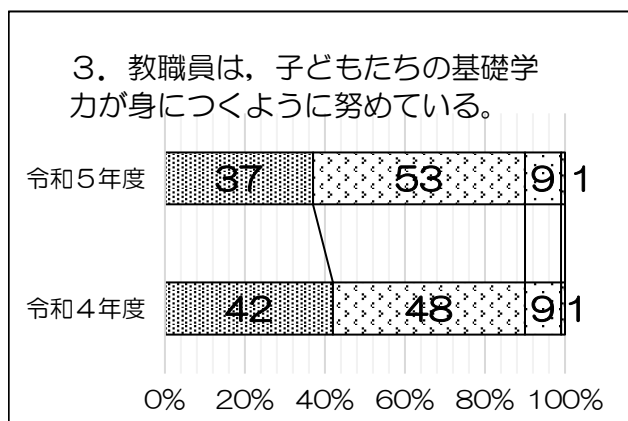
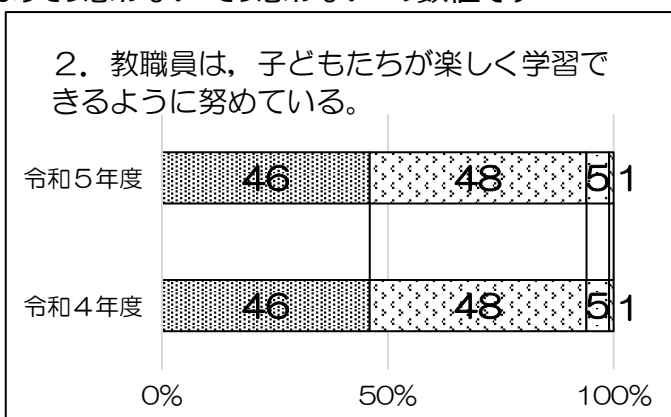
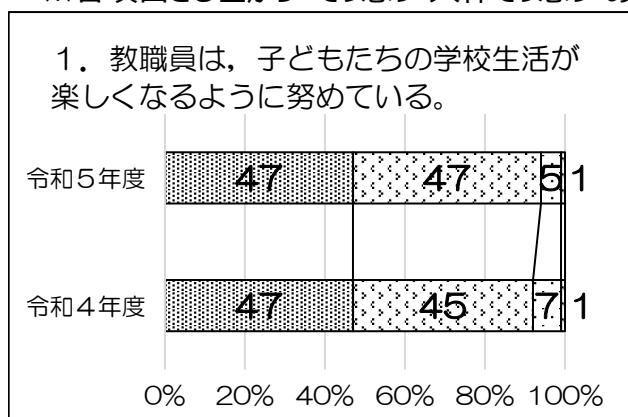
### 令和5年度 柏第七小学校 教育活動についての調査 結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。過日ご協力いただきましたアンケート調査結果につきまして、お知らせします。

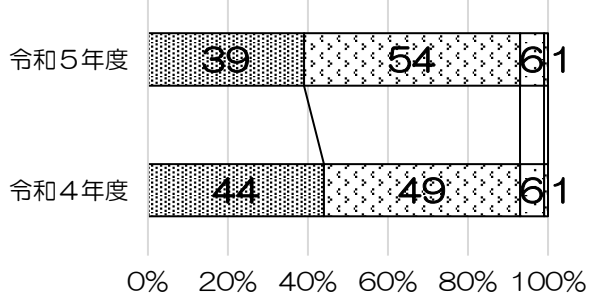
お寄せいただきましたご意見等は、次年度の教育活動の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 記

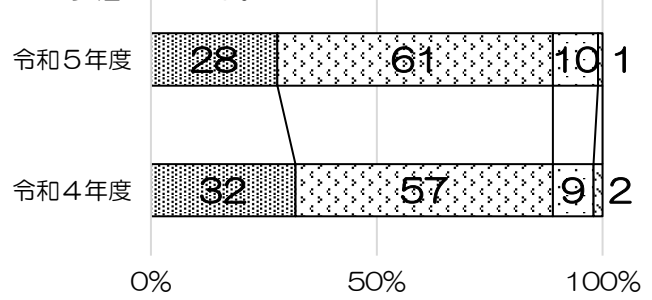
※各項目とも左から そう思う・大体そう思う・あまりそう思わない・そう思わない の数値です



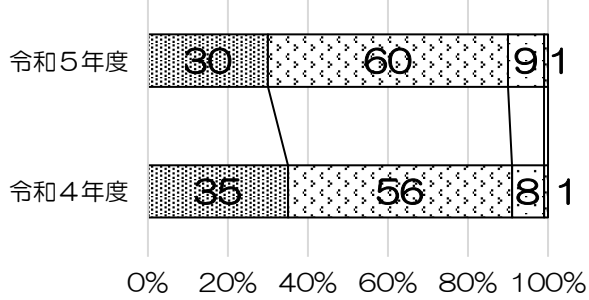
7. 学校は、子どもたちの安全や健康に配慮した教育を進めている。



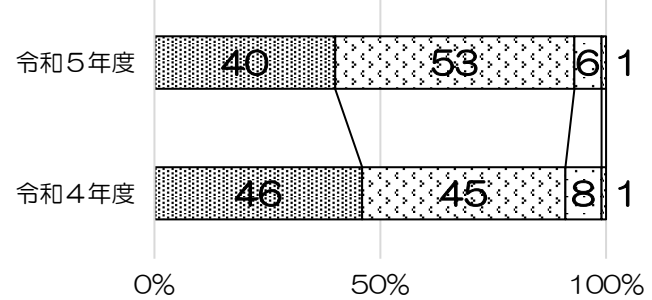
8. 学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる。



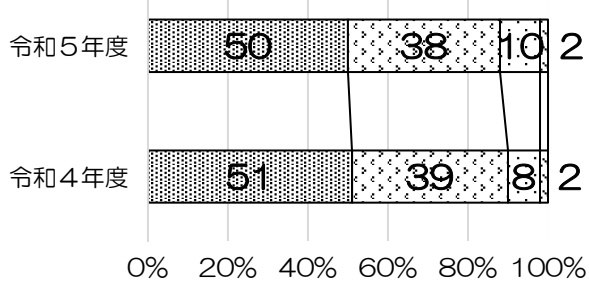
9. 学校は、子どもたちの学習や生活の場として、教育環境の整備に努めている。



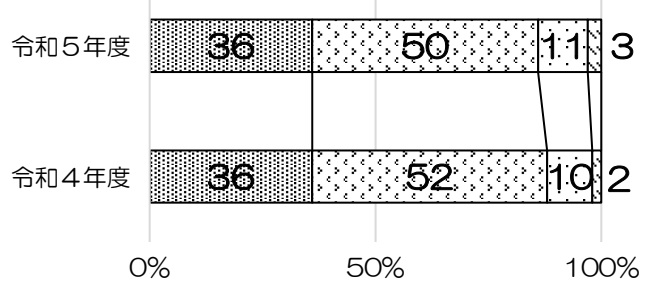
10. 学校は、保護者に教育活動をわかりやすく伝えている。



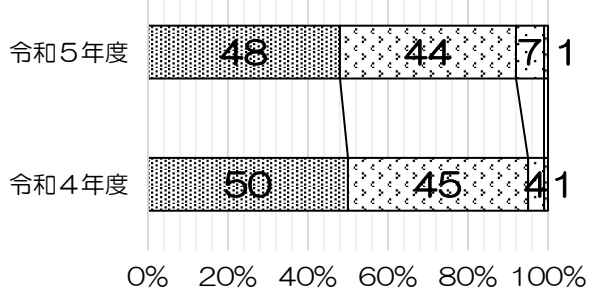
11. お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。



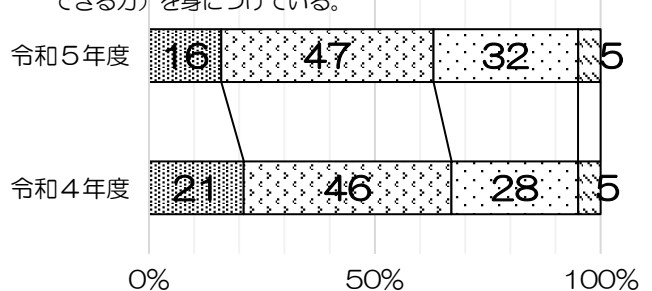
12. お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。



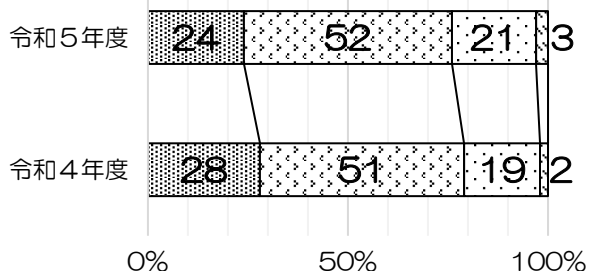
13. お子さんは、友人関係が良好だと言っている。



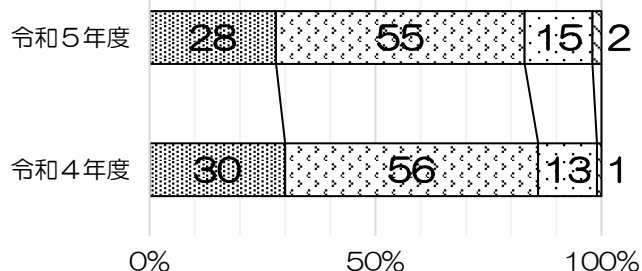
14. お子さんは、Concept [見通す力] (物事に取り組むときに、計画を立てたり、振り返りながら改善したりできる力) を身につけている。



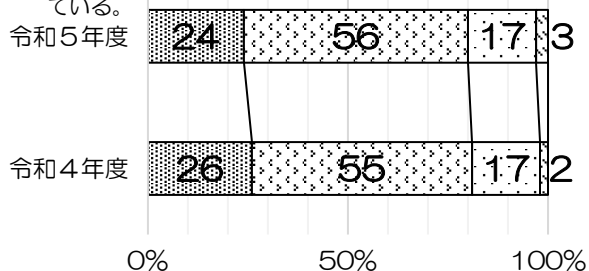
15. お子さんは、Challenge [挑戦する力] (夢や目標に向かって努力したり、あきらめずに取り組んだりできる力) を身につけている。



16. お子さんは、Communication [関わり合う力] (友だちの気持ちを考えて接したり、自分の考えを伝えたりできる力) を身につけている。



17. お子さんは、Control [自律する力] (長所・短所を含めた自分自身を認めることができたり、ルールが必要な理由を考えて行動したりできる力) を身につけている。



### ～学校生活について～【設問1・11より】

教職員が学校生活を充実させようと努めていることが、保護者評価94%という数値より伝わっていることがわかります。また、88%の方が、児童は楽しく学校に行っていると回答していることから、多くの方が「学校は楽しい場所」と捉えていることがわかります。これは児童向けに行ったアンケートでも同様の傾向が見られます。一方、1割くらいの方々にとって「学校は楽しい場所ではない」と感じられています。コロナ禍以降学校の在り方が問われる中、この数値は学校にとっても喫緊の課題です。学級は、「自己決定の場」「自己有用感を感じられる場」「共感的な人間関係の場」です。この3つを大切に子ども達の支援にあたっていきます。

### ～学習について～【設問2・12より】

今年度も専門家を招いての特別授業や外部機関と連携した授業、また、校内研修でも教科横断的な視点での授業づくりを進めてまいりました。そのことが数値にも表れています。一方、授業のわかりやすさについては8割強の肯定的な意見がありますが、まだまだ改善の余地があることも事実です。これからは「ティーチング」から「ラーニング」（教えから学び）へと質的な転換が求められます。学び方を学ぶことが、児童一人一人にとってのわかりやすさに繋がります。その実現を目指し、職員一同引き続き研鑽を積んでまいります。

### ～4つのCについて～【設問14・15・16・17より】

柏市では、「柏市第五次総合計画（後期）」、「第二次柏市教育振興計画」を受け、柏市の子どもたちにつけたい力を「4つのC」として示しています。そのうち、8割以上の肯定的な評価を頂いているのが、Communication [関わり合う力]とControl [自律する力]です。これを本校児童の強みと捉え、引き続き支援にあたります。

Concept [見通す力]においては、肯定的な評価が63%と前年度より4%減少傾向が見られます。日々の授業や学校行事を通して、自分たちで計画を立てることや解決策の見通しを立てること、そしてそれを振り返って改善していく力を育んでいく必要性を感じております。Challenge [挑戦する力]においては、過去2年を見ても7割台の数値を保っています。これは恐らく、コロナ禍や我々の働き方改革に伴う部活動の縮小化が多少影響しているのかもしれませんが、本校では、部活動の外部委託事業を進めたり、学校行事でも子ども達の意見を大切にしたりして、児童の主体性を育む取り組みをしている最中です。継続して子ども達の支援を行っていきます。